

## 指針に基づく情報公開

放射線影響研究所では、個人情報保護法に基づく研究倫理指針を遵守し、この研究については、対象となる方のお一人ずつに直接説明を行い同意を得る代わりに、情報を公開することにより試料・情報を利用させていただいています。

研究成果は学会や学術誌等で発表されますが、お名前、ご住所などの情報が公表されることはありません。

ご自身または代諾者等が、試料・情報をこの研究に使用してほしくないと思われる場合、研究計画の概要をご覧になりたい場合、その他研究に関することは「問い合わせ先」へご照会ください。ご照会された場合でも、なんら不利益を受けることはありません。

研究計画書番号	RP6-15
研究課題名	東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学的研究 (略称: NEW Study)
研究責任者 (所属)	大久保利晃 (放射線影響研究所)
試料・情報の利用目的及び 利用方法	<p>情報の利用目的</p> <p>「東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学的研究」の一部として、尿中の酸化ストレスマーカー (8-OHdG) を測定する「東京電力福島原子力発電所緊急作業従事者の放射線生物学影響の解析「酸化ストレスマーカー尿中 8-OHdG の測定」(研究実施責任者: 産業医科大学産業生態科学研究所放射線健康医学 教授 岡崎龍史) を実施しました。得られた尿中 8-OHdG 測定値を、放射線影響研究所が保管する NEW Study の健診の情報などと結びつけて、今後の放射線被ばくの健康影響の検討に用います。</p> <p>利用方法</p> <p>平成 30 年 1 月～3 月に星総合病院 (福島県郡山市) で健康診断を受診され、「東京電力福島原子力発電所緊急作業従事者の放射線生物学影響の解析「酸化ストレスマーカー尿中 8-OHdG の測定」(研究実施責任者: 産業医科大学産業生態科学研究所放射線健康医学 教授 岡崎龍史) への参加に同意され、尿中 8-OHdG を測定された方のうち、産業医科大学から放射線影響研究所への情報提供について拒否の意思を示していない方の情報を移送し、NEW Study 用データベースに取り込み、研究に使用します。</p>
他の機関への提供の有無	<input type="checkbox"/> 有 (提供先機関: ) <input checked="" type="checkbox"/> 無
利用し、又は提供する 試料・情報の項目	利用する情報 産業医科大学が保有する情報: 尿中 8-OHdG 測定値
利用する者の範囲	提供する研究組織: 産業医科大学 岡崎龍史 提供を受ける研究組織: 放射線影響研究所 大久保利晃 喜多村絃子

試料・情報の管理に責任を有する者の氏名又は名称	大久保利晃（放射線影響研究所）
統括個人情報保護管理者	放射線影響研究所 業務執行理事 児玉和紀
問い合わせ先	研究担当者 氏名：喜多村紘子 公益財団法人 放射線影響研究所 臨床研究部 緊急作業従事者健康調査室 住所：広島市南区比治山公園 5 番 2 号 電話：082-261-3131